

図書館通信

市貝町立図書館

〒321-3423

栃木県芳賀郡市貝町市塙147

Tel 0285-68-4380

URL <https://www.library.ichikai.tochigi.jp/>



ホーム
ページは
こちら



ホームページでも図書館通信を見ることができます

2月のイベント

状況により変更・中止する場合はホームページやXで随時お知らせします。

●季節の工作会「節分工作&豆まき遊び」

日時：2月1日（日）14:00～（1時間30分程度）

場所：2階 企画研修室

内容：「起き上がりこぼし」の工作と豆まき遊びで楽しめます。少しだけ福豆のプレゼントもあります。

対象：小学生まで（小3までは保護者同伴）

定員：10名

受付：1月4日（日）から受付中

申込：カウンター・お電話



●ダンボの会のおはなし会

日時：2月15日（日）10:30～（50分程度）

場所：1階 おはなしコーナー

内容：小さい子向けの絵本の読み聞かせです。お気軽にご参加ください。

●古本リサイクル市（一般書・児童書・コミックス）

日時：2月21日（土）9:45～17:00

※午前中のみ10冊まで

2月22日（日）9:30～15:00 ※冊数制限なし

場所：2階 企画研修室

内容：図書館で除籍となった本・ご家庭の不用本を頒布します。※持ち帰り用のバッグ等をご用意ください

【お問い合わせ：市貝図書館 ☎68-4380】

★歴史民俗資料館のイベント

第53回企画展「いちかいの城跡」

期間：2月21日（土）～5月10日（日）

※休館日は図書館に同じ

内容：市貝町の城跡を紹介し、中世の市貝町に思いを馳せます。

【お問合せ：生涯学習課（中央公民館）☎68-0020】

Xでも
情報配信中！

市貝町立図書館

『いっとくん』

@ittokun_ichikai

★開館時間 9:30～19:00★



★利用者アンケートにご協力ありがとうございました★

1月に実施した利用者アンケートにご協力いただきありがとうございました。自由記入欄にいただいたご意見には、担当スタッフからの回答を添えて4～5月に館内で掲示します。



★フリーWi-Fiが
使えるようになりました★

皆さまからご要望が多かったWi-Fiサービスにかかる工事が完了し、ご利用いただけるようになりました。

館内掲示のID・パスワードでログインしてご利用ください。



図書館カレンダー

2月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28

3月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31※				

■…休館日 ※月末資料整理日

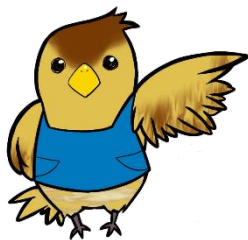


しょうちゃんと遊びま専科 「パタパタ動くとちまるくん工作」の参加者を募集します

日時：3月1日（日）14:00～（1時間30分程度）
場所：2階 企画研修室
内容：当館元顧問のしょうちゃんと工作を楽しみます。
対象：小学生まで（小3以下は保護者同伴）
定員：15名
受付：1月31日（土）～※定員になり次第終了
申込：カウンター・お電話



芥川賞・直木賞決定



1月14日に第175回（2025年下半期）芥川賞・直木賞が決定しました。
受賞作・候補作含めぜひ読んでみてください。貸出中の時は予約サービス
をご利用ください。受賞作コーナーは1階新刊コーナー奥です。
※市貝図書館で所蔵がない作品は準備でき次第購入予定

【芥川賞】

「時の家」鳥山 まこと//著（講談社）

「叫び」畠山 丑雄//著（新潮社）※

【直木賞】

「カフェーの帰り道」嶋津 輝//著（東京創元社）※

今月のスタッフおすすめ本

一般書

「変な地図」

雨穴//著
（双葉社）

この作品は『変な家』『変な絵』でおなじみの、栗原さんが主人公として登場します。どうして栗原さんの周りには、こんなに奇妙で不思議なことばかりおきてしまうのか。わかっていながらも、栗原さんの謎解きに一喜一憂してしまいます。タイトルどおり地図の謎解きですが、謎を追ううちに、家族のこと、栗原さん自身のことも解き明かされます。目の前に起こることには意味があるのだな、と感じながら、作者の意向のままにミステリーの世界を楽しめます。

（スタッフ：くろまめ）

児童書（中学年向け）

「マンガでわかる 10歳からのことばの裏側図鑑」

矢野 耕平//著
（文英堂）

普段使っている言葉には、実は裏側の意味がたくさんあります。

この本では、言葉の裏側を楽しい3コマ漫画で紹介しています。「ウラピー」と一緒に学びながら、大人も子供も楽しめる一冊になっています。

（スタッフ：こっこ日和）